

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第10週(令和8年3月2日～令和8年3月8日)

<発生動向>

第10週の定点あたりの報告数は、急性呼吸器感染症で80.30、インフルエンザで24.87と減少しましたが、インフルエンザは依然として警報レベルです。引き続き、咳エチケットやこまめな手洗いを心がけましょう。

なお、感染性胃腸炎は10.38と前週(同6.23)から増加し、保育施設等の集団発生の報告が2件ありました。調理前や食事の前、トイレに行った後、下痢等の患者の汚物処理やオムツ交換等を行った後などは流水、石けんによる手洗いを必ず行いましょう。吐物処理には次亜塩素酸ナトリウムを用いた消毒を行い、感染拡大を防止しましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	1	24	15	145	190	2,165
梅毒	2	24	10	116	132	1,657

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	4	0.17	0.30	58	0.48	5,105	1.34
インフルエンザ	572	24.87	31.00	2,390	19.59	86,175	22.66
急性呼吸器感染症	1,847	80.30	99.91	7,603	62.32	246,507	64.96
RSウイルス感染症	11	0.85	0.85	68	0.97	1,134	0.49
咽頭結膜熱	8	0.62	0.46	43	0.61	493	0.21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	3.08	2.23	477	6.81	5,096	2.21
感染性胃腸炎	135	10.38	6.23	553	7.90	14,538	6.31
水痘	0	0.00	0.15	20	0.29	663	0.29
手足口病	0	0.00	0.00	17	0.24	123	0.05
伝染性紅斑	1	0.08	0.08	6	0.09	286	0.12
突発性発しん	2	0.15	0.08	13	0.19	423	0.18
ヘルパンギーナ	0	0.00	0.00	4	0.06	29	0.01
流行性耳下腺炎	1	0.08	0.00	4	0.06	44	0.02
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	7	0.01
流行性角結膜炎	4	0.67	0.33	13	0.50	249	0.36
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	9	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	1	0.07	16	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	119	0.25
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	5	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.50	0.50	1	0.07	30	0.06

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。